

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年4月3日(2025.4.3)

【公開番号】特開2024-113096(P2024-113096A)

【公開日】令和6年8月21日(2024.8.21)

【年通号数】公開公報(特許)2024-156

【出願番号】特願2024-91837(P2024-91837)

【国際特許分類】

A 61K 31/519(2006.01)

10

A 61K 47/06(2006.01)

A 61P 43/00(2006.01)

A 61P 11/00(2006.01)

【F I】

A 61K 31/519

A 61K 47/06

A 61P 43/00 111

A 61P 11/00

【手続補正書】

20

【提出日】令和7年3月26日(2025.3.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

喘息の治療または予防における使用のための液体医薬組成物であって、吸入による投与に適し、

30

(i) 9,10-ジメトキシ-2-(2,4,6-トリメチルフェニルイミノ)-3-(N-カルバモイル-2-アミノエチル)-3,4,6,7-テトラヒドロ-2H-ピリミド[6,1-a]イソキノリン-4-オン(RPL554)を含む粒子の懸濁液；および
(ii) 1,1,1,2-テトラフルオロエタン(HFA-134a)である希釈剤を含み、前記液体医薬組成物が組成物の総重量に対して0.05重量%未満の界面活性剤を含有する液体医薬組成物。

【請求項2】

液体医薬組成物が組成物の総重量に対して0.05重量%未満の共溶媒および界面活性剤から選択されるいずれの追加の賦形剤を含有する、請求項1に記載の使用のための液体医薬組成物。

40

【請求項3】

液体医薬組成物が組成物の総重量に対して0.05重量%未満のいずれの追加の賦形剤を含有する、請求項1に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項4】

液体医薬組成物が組成物の総重量に対して0.01重量%未満の前記界面活性剤または前記追加の賦形剤を含有する、請求項1に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項5】

液体医薬組成物が組成物の総重量に対して0.001重量%未満の前記界面活性剤または前記追加の賦形剤を含有する、請求項1に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項6】

50

粒子が粒子の総重量に対して少なくとも 50 重量 % の R P L 5 5 4 を含む、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 7】

粒子が粒子の総重量に対して少なくとも 99 重量 % の R P L 5 5 4 を含む、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 8】

R P L 5 5 4 が唯一の活性剤である、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 9】

実質的に (i) R P L 5 5 4 および (ii) 1, 1, 1, 2 - テトラフルオロエタンからなる、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

10

【請求項 10】

組成物の総重量に対して少なくとも 99.5 重量 % の (i) R P L 5 5 4 および (ii) 1, 1, 1, 2 - テトラフルオロエタンを含む、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 11】

R P L 5 5 4 を含む粒子が 0.2 μm から 5 μm の Dv50 (体積による粒子サイズの中央値) 値を有する粒子サイズ分布を有する、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 12】

液体医薬組成物中の R P L 5 5 4 を含む粒子の濃度が 0.1 mg / mL から 200 mg / mL である、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

20

【請求項 13】

加圧式定量吸入器による投与に適した、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

【請求項 14】

液体医薬組成物が加圧式定量吸入器中にある、請求項 1 に記載の使用のための液体医薬組成物。

30

40

50